

第 5 7 号 平成 3 0 年 1 月 1 日

発行 所／神山復生病院 〒412-0033御殿場市神山109 (Tel)0550-87-0004 (Fax)0550-87-5360
(E-mail)info@fukusei.jp (ホームページ) <http://www.fukusei.jp/>

《 理 念 》

神山復生病院は キリストの愛に基づいて 病める人も健やかな人も 神によって創られた人間として
喜びも苦しみも共にしながら 一人ひとりの命を大切にし 希望をもって医療と福祉に献身します

《 基本方針 》

- 1 患者様本位の医療
患者様一人ひとりの生活を重視し、地域のニーズに応えるサービスを提供します
- 2 職員の人材育成
優れた人材を育成するため、研修を充実し、専門・認定資格の取得を支援します
- 3 経営の安定化
病床利用率を高め、病院の経営状態を安定化します
- 4 地域包括ケアシステム構築への貢献
新規事業との連携を強化し、地域医療・福祉に貢献します



謹賀新年

新年、明けましておめでとうございます。

皆様には、新しい年をご健勝に迎えられましたことを心よりお喜び申し上げます。

当院は、昨年4月に、多くの方の御支援をいただき、小規模多機能型居宅介護事業所「マリアの家」と訪問看護ステーション「マリア」を開設いたしました。開設したばかりですが、徐々にご利用される方が増えております。また、国の施策としての療養病床の削減に対して、今年度から療養病床の転換に向けての転換対策チームを立ち上げる予定です。

本年も、地域の皆様の医療と介護の支援を充実し、皆様に愛される病院として職員一同心を一つにして邁進してゆきたいと決意しております。

本年も皆様方の多くの御支援をいただきたく、何とぞよろしくお願い申し上げます。

最後に、新しい年が皆様の上に神様の豊かなお恵みがありますようにお祈り申し上げます。

平成 30 年元旦 病院長 飛澤彰



カトリック医療施設協会全国大会参加

ホスピス病棟 桑原梨詠

11月17・18日と日本カトリック医療施設協会全国大会に参加してきました。開催場所は香川県坂出市。瀬戸大橋を渡る際は「世界一美しい」と称される夕日を電車の車窓から眺める事ができました。大会ではメインテーマ「いのちをみつめて」サブテーマ「医療における出会いと絆」のテーマに沿ってたくさんの事例・研究発表があり、当院からは昨年のホスピスの成果研究「遺族ケアに対する病棟スタッフの意識調査」の発表を松永師長が行いました。また理学療法士や介護福祉士、事務職員など普段あまり発表を聞く機会のない他の職種の発表も聞くことができ新鮮でした。大会2日目は聖マルチン病院の見学でした。マルチン病院は建て替えられたばかりでどこを見てもため息が出るような美しさでした。うどん大好きな私としては「美味しいうどんをたくさん食べるぞ」と言う野望もあったのですが、時間の関係もあってあまり食べられずそれが少し残念でした。



参加した桑原看護師、シスター徳永、松永師長



発表をする松永師長



出前授業が行われました

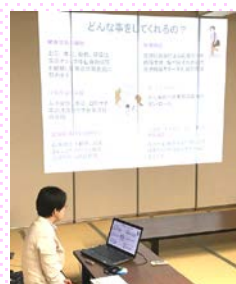
看護部長 杉山美貴子

平成27年度から病院職員が地域に出向き出前授業を開催しております。おかげさまで、地域の皆様のご協力により年間行事として定着してまいりました。昨年はホスピス病棟の職員が水土野区において、「ホスピスとは？」という内容で説明をさせていただきました。また、療養病棟の職員は神山区において「BLS 訓練」を行わせていただきました。現在、国は在宅支援を整備するために、地域包括ケアシステムの構築を進めています。そのため、病院で働く職員にも地域を知ることが求められており、出前授業は地域を知る良い機会となっています。新年度も地域のために貢献できる病院を目指し、喜んでいただける出前授業を開催していきたいと考えております。どうぞ復生病院の出前授業を今後もご利用いただければ幸いです。

水土野区



ホスピスの説明



訪問看護の説明



ソーシャルワーカーから

神山区



神山区長さん挨拶



AED の説明



AED 訓練



応急処置の練習(三角巾)



委員会紹介◎ 診療報酬検討委員会

委員長 中山 善之



今回は診療報酬検討委員会について紹介いたします。当委員会は、診療報酬請求を適正に処理し、病院経営に貢献しているかを確認し、各部署の代表11名からなる委員で構成されています。年4回の活動で、毎月診療報酬請求後の減点査定・返戻に対し、委員で協議していく場となっています。年々、診療報酬は事細かく複雑になっており、いかに対応処理していくかが課題です。平成30年4月には、診療報酬、介護報酬のダブル改定があり、より一層の情報収集や委員のコミュニケーションが必要となりますので、更に身を引き締め病院経営にしっかり貢献する次第です。



連載！ 復生病院で働いた人々⑤

シスター 徳永美智子

復生病院で働いた人々のシリーズ第5回目は、Yさん(女性)についてお話をしましょう。Yさんは1944年9月26日に看護師として復生病院に就職、1989年10月25日に退職されています。Yさんは、45年間を復生病院のために働いて下さいました。この12月に亡くなられたH子さん、Mさん、Iさんと共に働かれた方です。Iさんが1989年5月15日に亡くなるまで、Iさんを支え、最後まで付き添われた方です。Yさんのお姉さま方は社会福祉の道を歩まれた方々で、Yさんが復生病院に就職された動機は知りませんが、キリスト教の影響とお姉さま方の影響が大きかったのではないのでしょうか。Yさんは、いつも入院者の方たちからYちゃん、Yちゃんと呼ばれる頼りがいのある看護師さんでした。ある時は姉のように、ある時は母親のように・・・入院者の方々と接しておられたようです。いつもニコニコとしておられた姿を思い出します。Yさんは復生病院を退職されてから、一時長崎で生活をしておられましたが、病気のために浜松にあるお姉さまの施設で過ごされ、2011年に亡くなられました。もしご健在でしたら96歳になっておられます。

Yさんは、1959年に「水車はまわる」という詩を作っておられます。内容はひとりの宣教者と水車小屋で出会った女性患者さんの物語です、その詩を詠まれた作曲家佐藤泰平先生が1999年に曲を作って下さり、2009年復生病院120年記念の引き出物としてCDを作りました。今、Yさんは復生病院の墓地で休んでおられます。長い間、復生のために働いて下さったこと、「水車はまわる」の詩によって復生病院の歴史を知ることが出来ることに感謝したいと思います。Yさん！ありがとうございました。

次回をお楽しみに。



今のおすすめ

『フランス菓子・喫茶 もんしゅり』



今回のおすすめは、ケーキ屋さんです。御殿場中学校グラウンド側にある「もんしゅり」という小さなお店です。(仏語でいい人、物という意味らしいです。)うちの家族のバースデーケーキは、最近では必ずこのケーキになっています。ベースとなるスポンジとクリーム(生もチョコも)が、バランスよくとっても美味しくて子どももおじいちゃんおばあちゃんもペロリです。デコレーションはシンプルですが一番のお気に入りです。もちろんショートケーキや他のケーキも美味しそうを選ぶのに悩みます。特別な日には特別なケーキでお祝いしたいですね。

(紹介者 療養病棟 山下美香子)

外 来 担 当 表

心療内科、緩和ケア外来は予約制

土曜日の内科の診察は第2週のみ



	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午 前	内科(平田) 心療内科(飛澤)	内科(林)	内科(平田)	内科(林)	内科(江藤) 心療内科(飛澤)	内科(岡部) 第2週のみ 心療内科(飛澤) 皮膚科	休 診
午 後	休 診	休 診	休 診	緩和ケア外来 (平田)	休 診	休 診	

外来休診日 12月25日(月)、12月30日(土)から1月3日(水) 1月4日(木)から平常診療

皮膚科外来予定表



太田 有史 医師	診察日	1 / 6	・	2 / 3	・	3 / 3
新村 真人 医師	診察日	1 / 13	・	2 / 10	・	3 / 10
井ノ口早苗 医師	診察日	1 / 20	・	2 / 17	・	3 / 17 3 / 24
石地 尚興 医師	診察日	1 / 27	・	2 / 24	・	3 / 31

都合等により、休診や代診の場合があります。お電話でお問い合わせのうえご来院下さい。

病棟クリスマス会

エムサービス株式会社 (給食委託業者)
中村美知子



12月23日病棟のクリスマス会が行われ、ケーキバイキングのケーキを提供させていただきました。スタッフ一同頑張って作りました。患者様をはじめご家族やボランティアで参加してくれた生徒さん、皆さんに喜んでいただき大変だったことも忘れてしまった一日でした。



職員募集

薬剤師・看護師・介護員
見学も出来ますので、ご連絡下さい。

連絡先: 0550-87-0004 担当: 森田

お知らせ

病院ホームページが新しくなりました。
是非ご覧になって下さい。

<http://www.fukusei.jp/>

編集後記



明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。
みなさん、良いお正月を過ごせましたか？戌年だからという訳ではありませんが、私は今年もまた14才になるうちの愛犬と一緒に、楽しく1年を過ごせたらいいな~と思っています。

